

vol.
47

Tezukayama

大学通信帝塚山

UNIVERSITY LETTER

2020 SUMMER



特集

WITH コロナ時代の 帝塚山大学の教育と学生支援

Contents

特集	01	キャリアサポート	15
キャンパスレポート	07	卒業生紹介・Close-up News	17
地域連携・大学連携	09	奈良学への招待・書籍紹介	19
IRレポート	11	イベント・インフォメーション	21
クラブ・サークル紹介	13	国際交流・入試情報	23

WITH コロナ時代の 帝塚山大学の教育と学生支援

1. 質の高い遠隔授業を可能にする情報環境



帝塚山大学独自の 多機能eラーニングシステム「TALES」

帝塚山大学では、1997年から教育支援のためのeラーニングシステムを独自に開発し、学生の学修支援に活用してきました。

現在のeラーニングシステムは、オープンソースの学習管理システム(LMS)で、世界中の教育機関で利用されているMoodleというシステムを、本学仕様カスタマイズし、Tezukayama Active Learning Education Square「TALES」と名付け、2018年から運用を開始しているものです。PCからだけでなく、タブレットやスマートフォンからも利用できる授業支援システムとして、また、自学自習用のeラーニングシステムとしても活用しています。

現在は、教室における対面授業と同様の学修成果を実現するため、TALES上でオンライン会議やチャット等のビデオコミュニケーションが可能な「Zoom」、オンデマンドでもリアルタイムストリーミングでも利用できる動画配信システム「Vimeo」を利用できるようにしました。インターネット利用の負荷を極力減らしながら、対面授業と同等の双方向授業を可能としています。

TALESのオンライン授業支援機能

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 講義資料の配信 | 5. レポート提出 |
| 2. オンデマンド授業 | 6. 小テストの出題 |
| 3. LIVE配信授業 | 7. チャット機能 |
| 4. 双方向授業 | 8. ホワイトボード機能 |

遠隔授業用に ノートPCの貸出も

情報環境が準備できない学生に向けて「ノートPC」の貸し出しを行っているほか、予約制でPC自習室の利用を許可しています。

※要入構許可(7月15日現在)



Microsoft社と契約し、 WordやExcelが無料で利用できるように

遠隔授業サポートのために、全学生向けにMicrosoft社の「Office365®」を導入しています。

レポートや資料作成に役立つWord®やExcel®, Power Point®に加え、Outlook(メールアプリ)やOne Drive(クラウドストレージ)などが自宅PCでも利用できるようになりました。

2. 「実学の帝塚山大学」だからできる多彩なオンライン授業や取り組み

教育効果と学生の 満足度向上を目指して バージョンアップ

「実学の帝塚山大学」を標榜する本学では、大学の実践的な教育内容を生かし、学生の主体的な学修を促す「プロジェクト型学習」を積極的に推進しています。

コロナ禍のもとでは、そのようなプロジェクト型学習の実施は困難と思われましたが、ICT環境を効果的に活用することで、遠隔地との協働は時間や場所という制約にとらわれず、スムーズに推進可能というメリットも発見できました。

教員は、オンライン授業での教育効果を高めるため、教員間での情報交換や、ノウハウの共有を通じて授業改善に取り組んでいます。

後期授業でも引き続き、オンラインの利点を最大限に生かした本学ならではの授業や取り組みを展開していきます。



こども教育学科では、次世代の教員に必要なプログラミング思考を教えるためのプログラミング授業を実施。経済経営学科でプログラミングを学んだ学生がオンラインでチューターを務め、他学科の下級生のサポートもしている。



オンラインでの地域連携、産学官連携による商品開発。経済経営学科の地域アクティブ・ラーニング。遠隔地をオンラインで結ぶ、逆境をチャンスに変える取り組み。



日本文化学科の「創作・文芸プログラム」では、プロの作家が学生のエッセイを講評し、創作のポイントについて語る授業を配信するほか、歌人とのオンライン歌会も行っている。写真は作家の仁木英之氏。



法学科の「警察官実務講座」は、現役の警察官の方に講師を務めていただいており、今回は、対面とオンラインを融合したハイブリッド型授業として実施した。



本学教員が講師となり、サーバー構築からWebサイト作成までを教える帝塚山中高との学校間連携「プログラミング教室」もオンラインで実施。



デュアルモニターで、学生の顔を見ながら、ホワイトボード機能を使ってポイントを入力していく。対面授業の板書のような効果で、学生の集中力を逸らさない。



本来対面授業を行うはずだった教室で、新入生にオンライン授業を行った。テキストをスクリーンに映し出し、「Zoom」で参加型の授業を行いながら、新入生に「教室」の様子を配信。大学生活への期待感を高めてもらった。

コロナ禍を越えて

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、世界中のあらゆる教育サービスが対面から遠隔・オンラインに切り替わり、新しい生活様式に即した教育の展開を急務とされました。本学でも、学生自身や家族の方々の健康と安全を守ることを第一に考え、前期授業期間は大学キャンパスにおける教員と学生との対面授業を行わず、eラーニングシステムや遠隔会議システムを活用したオンライン授業や課題の提示による教育実践に取り組んできました。また、オンライン授業の環境整備等の経費負担を少しでも軽減し、学修環境を整えていたための緊急支援として、自宅学修支援金を全学生に給付しました。今後の大学教育は、WITHコロナを前提に展開していく必要があります。コロナ禍ではネガティブな側面ばかりがクローズアップされていますが、帝塚山大学では、この困難な状況をチャンスに変え、「時代を生き抜く力」と、「時代の変化に対応できる力」を身に付ける「実学」教育を展開していきます。

後期からWITHコロナの時代であっても、学生が満足できる対面授業の再開を目指して、学修環境はどのように整えるべきか、安心・安全なキャンパスの実現に必要なことは何か。教育の質の保証に向けての本学の取り組みを紹介します。



6. 学修支援金

本学では、新型コロナウイルス感染症への緊急対応として、学修環境整備のための自宅学修支援給付のほか、家計が急変した学生に対する授業料減免給付制度などを設け、学生の学びの維持を支援しています。

新型コロナウイルス感染症への帝塚山大学独自支援

自宅学修支援金 給付

新型コロナウイルス感染症への緊急対応として、対面授業からオンライン授業等へ可能な限り移行することとし、学修環境整備を含めた学生生活の維持を支援するため、在学生約3,700人に対して6月30日、一律3万円を給付しました。

給付対象	学部・大学院の学生(休学者を除く) 約3,700人
給付金額	一律 3万円
給付時期	令和2年6月30日

帝塚山大学緊急授業料等減免給付金 減免給付

新型コロナウイルス感染症の影響で、家計が急変した世帯の学生に対して、授業料等を支援するために支給する緊急授業料減免給付金を新たに制定しました。

給付対象	学部の学生	募集時期	令和2年9月以降
給付金額	1名につき25万円	給付要件	あり
給付人数	最大80名		

帝塚山大学独自の奨学金制度 (一部抜粋)

帝塚山大学給付奨学金制度 給付

学業・人物ともにすぐれ、経済的理由により援助が必要な学生に給付する奨学金制度です。※金額などは変更になる場合があります。

給付対象	学業など、人物ともにすぐれ、経済的理由により援助を希望する学生(成績条件あり)
給付金額	18万円
人数	年間100名以内
申込時期	7月
給付時期	12月

※特待生制度との重複はできません。

帝塚山大学後援会奨学金制度 給付

帝塚山大学の各学部の在学生のうちで、経済的理由により修学が困難な者に対し、修学の実をあげさせることを目的として後援会より給付される奨学金制度です。

給付対象	経済的理由により修学が困難な者
給付金額	15万円
人数	年間6名以内
申込時期	7月
給付時期	12月

※特待生制度との重複はできません。

学費延納制度

学費の引き落とし日までに入金が困難な場合、延納制度があります。

■上記制度の詳細は、学生生活課までお問い合わせください。 奈良・東生駒キャンパス 0742-48-9185 奈良・学園前キャンパス 0742-41-4329

質の高い学びの実現に向けて

— オンライン授業に関するアンケートの結果から見えること —

本学では、対面授業からオンライン授業に切り替えるにあたり、学生の情報環境を把握するため、ネット環境やPCの保有状況に関する調査を4月に行い、その結果から、PC自習室の予約利用制度の整備などで、学生には十分な学修環境が提供できると判断しオンライン授業の全面的導入に踏み切りました。

その後、オンライン授業開始から1か月を経過した時点で、学生の学修環境を向上させることを目的として、オンライン授業に対する要望に関するアンケート調査を行いました。

本調査結果から得られた知見は、学生が満足する質の高い学びの実現に向けて、オンライン授業の改善や適切な指導法など、新たな教育方法へと活用していきます。

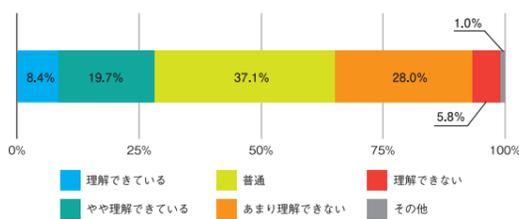
オンライン授業を受けてよかったと思うことについて選択してください。



落ち着いた環境で、自分のペースで勉強できることに利点を見出す学生が圧倒的に多い。フリー回答の中には、「復習しやすい」(経済経営学科3年 男子)「勉強した軌跡がわかりやすい。管理しやすい」(心理学科1年 男子)など、自学自習に役立つという観点の回答が目立った。

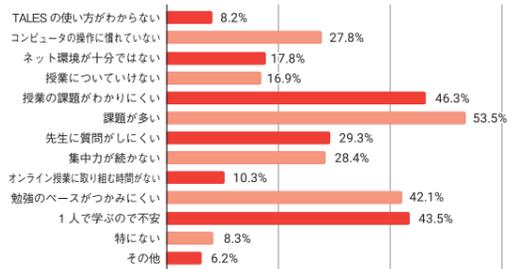
6/2~6/16の間、3,652人の在学生(2020年5月1日現在)に対して、オンライン授業全般に対する満足度のほか、良かった点、悪かった点、後期授業に対する展望など、全12項目を質問し、2,273件の回答(回答率62.2%)が得られた。本コーナーでは、その調査結果から一部を抜粋して紹介している。

オンライン授業だと理解しにくいところはありますか？

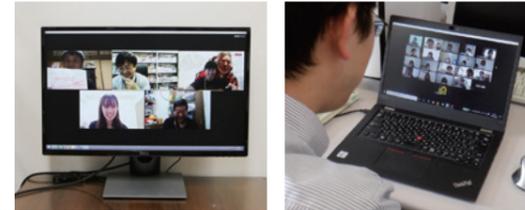


「普通」を含めると、理解に問題のない学生が65.2%。比較的多くの学生がオンライン授業は対面授業と同様にわかりやすいと評価している。一方で、ここにデータは示していないが、学年別、学科別での比較では、理解度に有意な差が出ている。学科の授業形態の違いによるものと考えられる。

オンライン授業で困っていることについて選択してください。



半数以上の回答者(63.5%)が「課題が多い」との回答。次いで、「授業の課題がわかりにくい」「一人で学ぶので不安」「勉強のペースがつかみにくい」と続く。普段とは異なる環境で、課題の対応や自分で時間管理することの難しさを感じていることが透けて見える。フリー回答では、「実習系の授業は少し不便」(居住空間デザイン学科3年 女子)、「ピアノなどは自分ではできているか判断しにくい」(こども学科3年 男子)、「気軽に質問できない」(回答者多数)など、対面ならではのメリットがかなえられていないことから来る回答が多かった。



上：オンラインでのキャリアガイダンスの様子
下左：文学部での「Zoom」でのアドベンチャー・カウンセリング®。新入生の友人づくりとして活用。写真は、「絵でしりとり」を行う学生と教員。効果絶大であったという間に、全員が打ち解けたという。
下右：心理学科の「心理学概論I」では、教員がリレー方式で授業を担当し、それぞれの研究分野を紹介。授業内で新入生との交流の場を持つよう工夫している。
※体験学習や野外活動、グループカウンセリングの手法を統合し、他者と協力し合いながら進めていくプログラム

3. 「面倒見が良い大学」ならではの 手厚いサポート

オフィスアワーとは、教員が研究室に在室し、学生からの質問や相談等に応じる時間帯のことです。学業や進路、学生生活など全般にわたって個人的な相談をすることができず。

入構制限が行われている現在は、オフィスアワーの代わりに、アドバタイザー教員がメール・電話・オンラインで、学生との面談を行っています。面談内容はコミュニケーションシートで情報共有し、学科全体で学生ケアを行える体制を整えています。そのほか、学生相談室は、さまざまな悩み事などの電話相談に

応じています。キャリアセンターでは、通常とは異なる状況での就活に不安を抱える学生のために、4月13日から「Zoom」を活用した「オンライン就活相談」を開始。電話やメールによる個別相談や履歴書添削などを行い、万全のサポート体制で学生支援に臨んでいます。

【詳細はP.15】

5. 学生や保護者への情報発信



本学では、新型コロナウイルス感染症大学対策本部を2020年1月に立ち上げてから、ホームページを通じて大学の方針などを学内外に随時発信してきました。3月からは、それらの情報を一覧化し特設ページで発信しています。

そして、7月には、特別な環境の中で学業に励む学生やキャンパスライフに不安を感じている新入生を応援することを目的に、「オンライン広場 T-gate」を開設しました。

「T-gate」は、ホームページ内の各所に掲載しているメッセージやニュースなどの情報の入口(gate)としての役割を担い、学生、保護者、教職員がさまざまな情報を共有する場として活用していきます。

4. 自宅にしながら利用できる図書館

図書館では、入構制限期間中、学生と大学院生に大学図書館の本を自宅に郵送での貸し出しを行なっています。(冊数、回数などに制限あり)また、レポート作成や自学自習に活用してもらうため、通常は学内でしか利用できないデータベースを期間限定で自宅からも利用可能としました。

自宅でも利用可能な図書館サービス

1. 郵送貸し出し(利用条件あり)
2. 文献複写取り寄せ
3. データベースの学外利用

【利用可能データベース】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ ジャパンナレッジ Lib (辞書事典、叢書等のデータベース) ■ MagazinePlus (雑誌記事検索データベース) ■ TKC ローライブラリー (法律情報データベース) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 雑誌記事・電子書籍 ■ 日経 BP 記事検索サービス (雑誌記事データベース) ■ Maruzen eBook Library (電子書籍のデータベース) |
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 新聞 ■ 日経 II (朝日新聞データベース) ■ ヨミダス歴史館 (読売新聞データベース) ■ 日経テレコン (日本経済新聞データベース) | |
- ※利用期限があるので詳しくは図書館までお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症拡大で家計が急変した学生の支援を目的として、同窓会から2,000万円が寄贈されました。



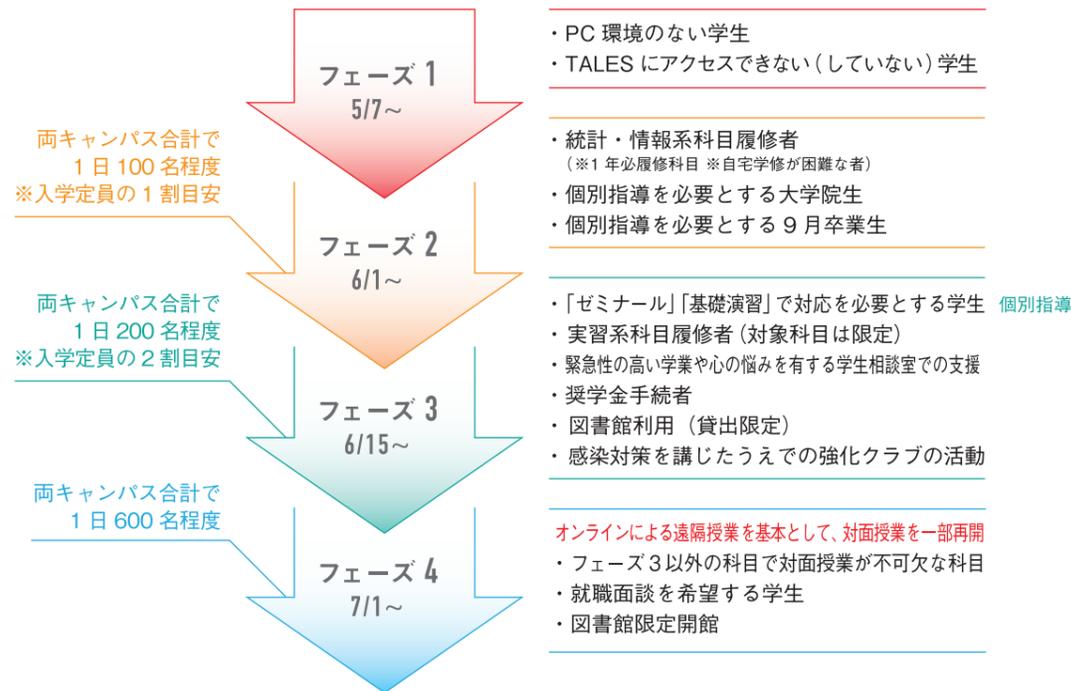
新型コロナウイルス感染症拡大により家庭の収入が減少し、困窮している学生に対する緊急支援として、帝塚山大学同窓会「わかみどり会」から2,000万円が寄贈され、7月11日に目録と感謝状の贈呈が行われました。奈良・東生駒キャンパスで行われた目録・感謝状贈呈式で、同窓会の小川育子会長より蓮花学長に目録が手渡され、蓮花学長は小川会長に感謝状を贈りました。

小川会長は「同窓会準会員である在学生のために緊急支援として寄贈するので役立ててほしい」と話し、蓮花学長は「有効に活用させていただきます」と感謝の意を表しました。同窓会からの寄付金は、新型コロナウイルス感染症拡大により家計が急変し困窮する学生に対して、授業料の減免などに活用されます。【写真は左から順に、同窓会 上田明美副会長、蓮花一己学長、同窓会 小川育子会長、同窓会 森本善久副会長】

前期授業から後期授業にかけてのキャンパス入構制限措置の流れ

全体方針

- ・全フェーズで入構には事前の許可を必要とする。
- ・オンラインによる遠隔授業を基本としつつ、必要な場合には、個別に学生の入構を段階的に認めていく。
- ・「フェーズ4」の段階で、対面授業が必要な科目がある場合、各学部において他の授業科目への影響や時間帯の重複に配慮しつつ、候補となる科目を選定し、時間帯や曜日を調整したうえで実施を認めることがある。
- ・入構予定の学生数(推定)を把握し、全体的な制限を設ける。
- ・キャンパスごとに入構学生を把握する。
- ・学生は入構に際して「入構許可シール」を貼付する。(フェーズ2～フェーズ3)



9月からオンライン授業と対面授業を併用した「ハイブリッド型授業」を予定



▲本の借り出しには、別室のOPACで検索してから図書館員にオーダー



▲対面授業に向けて、ソーシャルディスタンスを保つ座席配置



▲飛沫感染防止のために、図書館カウンターにビニールクロスを設置



▲ソーシャルディスタンスを保つための床表示



▲学生は来校を予約のうえ、総務課で受け付けを行う。ここにも飛沫感染予防のビニールクロスが設置されている。
※7月1日からの一部対面授業再開時

※本特集記事は、2020年7月22日現在の状況をもとに作成したものです。

- ・PC環境のない学生
- ・TALESにアクセスできない(していない)学生

- ・統計・情報系科目履修者
(※1年必修科目 ※自宅学習が困難な者)
- ・個別指導を必要とする大学院生
- ・個別指導を必要とする9月卒業生

- ・「ゼミナール」「基礎演習」で対応を必要とする学生 個別指導
- ・実習系科目履修者(対象科目は限定)
- ・緊急性の高い学業や心の悩みを有する学生相談室での支援
- ・奨学金手続者
- ・図書館利用(貸出限定)
- ・感染対策を講じたうえでの強化クラブの活動

オンラインによる遠隔授業を基本として、対面授業を一部再開

- ・フェーズ3以外の科目で対面授業が不可欠な科目
- ・就職面談を希望する学生
- ・図書館限定開館

対面授業再開を目指して、 大学内の全施設でWITHコロナに配慮

本学では、フェーズ1(5月7日)の段階から、両キャンパスで手指のアルコール消毒液の設置、飛沫感染を防ぐためのアクリル板やビニールクロスの敷設、使用施設の消毒や換気の徹底などの対策を講じてきました。7月1日より部分的に再開した対面授業においては、「帝塚山大学 新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」に基づき、施設内での3密を回避するため、使用人数の制限やソーシャルディスタンスを意識した座席配置なども進めています。

後期授業開講の9月からは、さらに感染対策を徹底し、オンライン授業を併用しながら対面授業を行うハイブリッド型授業を実施します。全ての来学者にマスク着用を義務づけ、口の動きを見る必要がある授業では、フェイスシールドを教員に貸与するなど対策し、帝塚山大学は、WITHコロナに対応した形態で一層の教育の充実を図ります。

学生と保護者の方々の健康を守り、学修の機会を保障するために、本学は一丸となって取り組んでいきます。

学生の学びの質の維持を 最大の使命に

—安心・安全な学修環境の実現—

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、本学では学生の学びの環境を維持し、安心・安全なキャンパスの実現に向けてさまざまな対策を講じてきました。

大学には、先々のリスクを予測し、混乱や感染を未然に防止し、大学のステークホルダーや教職員に対して責任を果たす使命があります。今回の新型コロナウイルス感染症では、国や県の方針、社会情勢がめまぐるしく変化する中、さまざまな局面で迅速な意思決定が求められました。我々にとって学生の学びの機会の保証は最も重要視しなければならぬことであり、同時に学生や保護者の健康を守る必要もあります。そのため、本学では、新型コロナウイルス感染症対策本部を2020年1月に立ち上げ、ホームページを通じて海外渡航や帰国・感染防止に対する注意喚起を開始し、随時情報を発信してきました。学生や教職員の命と健康を守りながら、継続的な学修を維持させることを命題として、大学執行部で決定した方針を教職員が一体となって取り組んでいます。本学は5月より対面授業を原則として実施せず遠隔授業を開始し、学生の大学への入構を制限してきました。6月26日には「帝塚山大学新

型新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」を策定し、「3密」を避け、ソーシャルディスタンスに配慮した教室利用」を前提に、学内施設には十分な感染防止対策を講じて、一部の個別指導から段階を追って対面授業を再開してきたところです。新型コロナウイルス感染症拡大の現況を踏まえ、学生の皆さんの安全に配慮し同時に質の高い学びを提供するためにも、2020年度の後期の授業については、オンラインによる遠隔授業と対面授業を組み合わせた「ハイブリッド型授業」を念頭に置いた体制を整えることとします。課外活動についても、6月15日から強化クラブの活動を一部再開していましたが、状況を見極めながら活動方針を決定していきます。今後は、社会動向や感染状況の変化を注視しつつ、約2週間を1クールとしたフェーズごとに行動指針の策定を行うこととし、学生の安心と安全、学びの質の維持を第一に先を見越した対策を取ることで、状況の変化にも柔軟に対応していく所存です。

学長 蓮花 一己

新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応

1月27日	新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、HPでの学生への海外渡航、帰国、感染防止に関する注意喚起を開始	5月1日	学生の大学への入構禁止期間を延長(～5月31日)
2月28日	卒業式、修了式の全体式典中止を発表 課外活動の中止および延期を発表	5月7日	2020年度前期授業を全面的にTALESによるオンライン授業として開始することを決定
3月15日	オープンキャンパスを個別相談に限定して実施	5月24日	WEBオープンキャンパスを実施
3月19日	入学式の全体式典中止を決定	5月25日	学生の大学への入構禁止期間を延長(6月1日～)し、入構制限を段階的に緩和。卒業論文の指導を受ける4年生、修士・博士論文の指導を受ける院生らの入構を許可 学生・院生に自宅学修支援金3万円の支給を決定
3月25日	卒業式、修了式を学位記授与のみで実施。学長式辞をオンライン配信、同時に奈良新聞紙上で卒業生へのメッセージを展開	6月2日	オンライン授業満足度調査を全学的に実施 図書館による郵送貸出しサービス開始(後期開講まで)
3月30日	対面授業開始を4月22日から開始することを発表	6月15日	キャンパスへの入構制限を一部緩和。感染対策を講じたうえで、強化クラブの活動を再開 図書館の特別入館開始。事前予約者のみ入館を許可
4月1日	学長入学式辞をオンライン配信 両キャンパスを使用、時間差開催で感染対策を講じ、新入生ガイダンスを実施	6月21日	感染対策を講じてオープンキャンパスを規模縮小で開催、WEBによる個別相談、体験授業も同時実施
4月6日	アメリカ・ポートランド州立大学(PSU)での夏期短期語学研修プログラムの中止を発表	6月26日	「帝塚山大学 新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」策定 自宅学修支援金の給付
4月7日	対面授業開始日を5月7日に延期	6月30日	キャンパスへの入構制限のさらなる緩和、施設利用の緩和 学生の対面授業の部分的開始 図書館の限定開館開始。入構者には貸出サービスを再開
4月13日	就職個別相談、ガイダンスなどのオンラインによるキャリア支援を開始	7月1日	新型コロナウイルス対策特設サイト「オンライン広場 T-gate」開設
4月14日	学生の大学への入構を禁止(～5月6日)	7月2日	新型コロナウイルス対策特設サイト「オンライン広場 T-gate」開設 在学生の学修支援を目的とした同窓会から2,000万円の寄付
4月23日	5月31日開催予定のあかね祭(新入生歓迎会/於:奈良学園前キャンパス)の中止を発表	7月11日	帝塚山大学緊急授業料等減免給付金制度を新設
4月24日	7月28日までの全ての前期授業について対面の授業を中止し、原則としてTALES(Tezukayama Active Learning Education Square)を用いた遠隔授業で実施することを決定	8月3日	

CAMPUS REPORT

学科と研究科の特色ある取り組みを紹介します。

経済経営学部 経済経営学科

最新の世界経済情報 翻訳して発信 英語ニュースで学ぶ金融リテラシー

世界の金融ニュースを幅広く紹介する CNBC International から興味のあるトピックを選び、英語から日本語に翻訳するというプロジェクトに学生が挑戦しています。コロナウイルスによる世界経済への影響や、ESG*投資に関する話題など、翻訳題材はさまざま。中嶋航一教授のチェックを受けてから訳文をSNSにアップするなど、最新の海外金融情報の発信にも取り組んでいます。ビジネスやテクノ



ロジー関連の訳しにくい単語が頻出するニュースを読みこなすことで、学生は英語力と金融リテラシー能力を着実に身に付けています。

*企業の持続的成長の指標として用いられる Environment (環境)、Social (社会)、Government (企業統治) の3要素

教育学部 子ども教育学科

日ごろの音楽教育の成果を披露



1月17日、学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール)にて、現代生活学部子ども学科/教育学部子ども教育学科の学生による「スチューデント・コンサート」を開催しました。3回目の開催となる今年は、ピアノ、声楽、器楽アンサンブル、

ヴァイオリン独奏、パネルシアターなど全31演目で、約3時間の充実したコンサートとなりました。客席には保護者、一般市民の方々も多数ご来場いただきました。暖かい拍手に包まれ、記憶に残る美しい音楽のひとつとなりました。

心理学部 心理学科

心理学の幅広い学びを追究 4年間の集大成「卒業研究発表会」



心理学部では4年次の1月下旬から2月にかけて、ゼミ単位の卒業研究発表会を実施しています。卒業研究は、1、2年次で学んだ幅広い心理学の知識をもとに、3、4年次の2年間で関心のあるテーマを掘り下げていくもので、研究テーマは日常

の行動から社会的問題、発達や性格特性など多岐にわたります。この4年間の学びの集大成ともいえる発表会は、ゼミの3年生だけでなく1、2年生も聴講に訪れ、活発な質疑応答を通じて心理学の専門知識を深める機会となっています。

心理科学研究科 心理科学専攻

オンラインで行う「ケースカンファレンス(事例研究)」



2020年度の前期授業がオンラインでの実施になったことを受け、心理科学研究科では、臨床心理学専攻の大学院生や研修生が参加するケースカンファレンスの授業を、「Zoom」を活用して行いました。教員がリレー方式で各授業を担当し、個人情報保護の観点から実際の事例を取り扱うのではなく、過去に講評された事例論文をもとに考察を深めました。大学院生は臨床心理学の考え方やさまざまな事例へのアプローチ法について学び、臨床臨床の実践力に磨きをかけました。



現代生活学部 居住空間デザイン学科

空間デザイン実習Ⅳのオンライン講評会を行いました



▲学生たちが在宅で取り組んだ作品の数々



▲オンライン講評会の様子

5月18日、3年生の建築設計実習「空間デザイン実習Ⅳ」の第一課題の講評会がありました。テーマは「有床診療所の設計」です。この実習では4月の初回授業から、毎週オンラインで学生指導を行ってきました。講評会でも、学生たちは画面越しに自分の作品を説明し、教員たちの質疑に応じました。成績評価のために後日、作品を大学に郵送してもらいました。集まった図面の数々を見ると、学生が自宅でも手を抜くことなく、熱心に課題に取り組んでいた様子が伝わってきます。

文学部 文化創造学科

長谷寺で「初瀬追分」を奉納演奏



牟田口章人教授のゼミでは、最新映像技術を駆使して県内の歴史的景観や文化財の撮影、発信に取り組んでいます。その一環でゼミ生の竹田大地さん(3年生)が昨年末、長谷寺(桜井市)の境内にて、三味線演奏のほか4パートすべて

を1人で担当して、当地ゆかりの伝統民謡「初瀬追分」を奉納演奏しました。牟田口教授の指導のもと、ゼミ生たちが撮影し編集した奉納演奏の動画は、長谷寺の公式YouTubeに掲載され、各所から反響を呼びました。

現代生活学部 食物栄養学科

地元酒造企業と産学連携 酒かすパウダーの特性を生かした、風味豊かなメニューが誕生



▲酒かすの特性を調べ、レシピのアイデアを交換する



▲酒かすの味わい豊かなプリン

伊藤知子教授のゼミは、株式会社本酒造店(生駒市)と産学連携し、同社で開発された酒かすパウダー「糶っ粉」を用いて家庭でも気軽に酒かすを楽しめるレシピを考案しました。学生は、酒かすの第三次機能や酵素の働きについて学び、成分の特性やパウダー状という調理特性を生かした和菓子や洋菓子、惣菜などへの利用方法を提案。効能などをまとめた販促用のリーフレットも作成し、管理栄養士を目指す学生にとっては、レシピ開発だけでなく媒体作成のスキルも身に付けることができました。

法学部 法学科

奈良県警察の警察施設を特別見学

2月10日、奈良県警察との協働により開講する特殊講義「警察組織と警察実務」の一環として、警察施設見学を実施しました。奈良県警察の現職警察幹部が講義を担当する実務教育の一つで、この日は、その集大成として科学捜査研究所と警察学校を見学しました。警察学校では現場対応訓練や逮捕術訓練の授業に加え、学生寮を見学しました。授業に



は本学法学部卒業生もあり、警察官志望の学生にとってはモチベーションを高めるよい機会となりました。

帝塚山大学大学院より GRADUATE SCHOOL

人文科学研究科 日本伝統文化専攻

古代寺院・普賢寺跡の調査

人文科学研究科 考古学ゼミでは、帝塚山大学が採択された文部科学省平成29年度私立大学研究ブランディング事業「帝塚山プラットフォーム」の構築による学際的「奈良学」研究の推進の一環として、京都府京田辺市にある古代寺院・普賢寺跡で三次元レーザーを用いた現

地の地形測量と、かつての堂塔の位置を復原すべく遺跡内の踏査を行いました。この調査で大学院生は遺跡踏査を担当し、奈良時代の鬼瓦片の採集や寺院建築の柱を支える礎石を発見するなど、記録の乏しい普賢寺跡の歴史を解明するうえで、重要な成果を収めることができました。



多摩大学との大学連携による各種取り組み

TAMA UNIVERCITY × TEZUKAYAMA UNIVERSITY



▲大学の学びを通じて磨いたプレゼンテーションスキルを発揮



左:初参加の帝塚山高等学校は女子のみのチーム。高校生ならではの視点に質問が相次いだ。右:大和まな入りのキーボードは参加者へのお土産。懇親会ではシフォンケーキが提供された。

2020年2月22日、奈良・東生駒キャンパス図書館2階C³(シーキューブ)において「第8回 実学の帝塚山大学 実践学生発表祭〜アクティブ・ラーニングの実践事例〜」を開催しました。

本学では「実学の帝塚山大学」をスローガンに掲げ、「実学教育」を实践するため、全学部・学科で、体験を通じて生きた知識や能力を身に付けることを目的とした「プロジェクト型学習」に学生が取り組んでいます。

本発表祭は、学生が「プロジェクト型学習」の成果を学内外に報告する機会として、毎年2月に開催。今年度は本学からの9組の発表に、学術交流に関する包括協定を締結している多摩大学(東京都多摩市)からの2組、今回初参加となる本学併設校の帝塚

1年間のプロジェクトの集大成
第8回 実学の帝塚山大学実践学生発表祭

アクティブ・ラーニングの実践事例 発表タイトル

- ① 現代生活学部 食物栄養学科
奈良県特産品の付加価値推進に関する調査・支援
- ② 文学部 文化創造学科
拝観券ホルダー「券葉集」開発プロジェクト進捗報告
- ③ 現代生活学部 ともも学科
ダヴィンチマスターズ「世界に一つの絵本・Tシャツをつくらう」
- ④ アドバンス・プログラム
SDGsの視点から取り組む経営の課題・住み続けたい街の実現に向けて
- ⑤ 《招待発表》多摩大学(1)
多摩地域の産業から未来を描く
- ⑥ 文学部 日本文学学科
大学所蔵の古文書の研究と展示
- ⑦ 心理学部 心理学科
今までの自分の一歩先へ〜アドベンチャーカウンセリングで創る安心・チャレンジできる〜
- ⑧ 経済学部 経済学科
集団と書き方で変わる意思決定:それは本当にあなたの意見ですか?
- ⑨ 《招待発表》帝塚山高等学校
水道検針の自動化に向けた取り組み
- ⑩ 《招待発表》多摩大学(2)
飛騨高山アクティブ・ラーニングにおける
地域観光研究・商品開発・SDGs・中大接続の成果報告
- ⑪ 法学部 法学科
高齢ドライバーの運転に関する啓発活動
- ⑫ 現代生活学部 居住空間デザイン学科
高齢者向け認知症対策カードゲームの開発と実施

山高等学校から1組の招待発表を加え、計12組が地域におけるプロジェクトの実践例を発表しました。

15分という時間の中で、各チームが専門分野での学びを生かし、学生ならではのアイデアが光るプロジェクトの成果が披露され、活発な質疑応答が繰り広げられました。

発表祭終了後にTEZUKAYAMA FOREST CAFÉで開催した懇親会では、食物栄養学科で管理栄養士を目指す学生が、「私立大学研究ブランディング事業」の一環で開発した大和野菜のシフォンケーキも振る舞われました。参加者は食事を楽しみながら懇親を深め、盛況のうちに閉幕となりました。

経済経営学部で開講する「特殊講義(地域アクティブ・ラーニング)」(田中雅子教授、薄井健助教 担当)は、多摩大学(東京都多摩市)との学術交流に関する包括協定に基づき共同で実施する授業です。この授業で、本学と多摩大学は岐阜県の飛騨高山を訪れ、地域住民と協働する地域の課題解決に2018年度から取り組んできました。

3年目となる今年度は、①久々野地域の特産品を活用した商品開発及びマーケティング、②アルコピアスキー場の活用方法検討の2種類が、高山市からテーマとして挙げられました。学生はそれらのテーマに対して、地域資源を新たな学問的視点で捉えなおし、高山市の活性化に向けた提案を行います。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から現地視察は控え、Web会議システム「Zoom」を活用して、この時期ならではのオンラインによる産官学連携のアクティブ・ラーニングに取り組みました。

6月14日から始まったリモート会議には、両大学に加え、久々野町、アルコピアスキー場、道の駅なぎさの関係者が参加。久々野町関係者から地域の現況について説明があった後、本学の薄井助教によるマーケティングの講義が行われました。

本学の学生は、久々野町の特産品であるリンゴや桃、トマトなどを用いた土産物について、先行事例や競合商品をマーケティングの視点から調査や分析を行い、その結果をもとに提案を作り上げました。7月19日には、その企画を久々野町の関係者にプレゼンし、多摩大学とともに商品化へのチャレンジを行いました。

リモートでの産官学連携
飛騨高山の活性化に向けて
多摩大学と「地域アクティブ・ラーニング」



▲オンラインによるマーケティングの講義。東京都、岐阜県、奈良県を三元でつなぐ



▲企画案に向けてチームでディスカッション ▲久々野町の名産品を試食してアイデアを出し合う

地域連携の取り組み

LOCAL COMMUNITY × TEZUKAYAMA UNIVERSITY

学園前地区の地域コミュニティ活性化
現代生活学部の2学科で
UR都市機構と連携イベント



▲上:作り方を紙芝居で説明してもらってから、バターづくりに挑戦
下:学生が進行役を務め、認知症予防カードゲームを楽しくプレー

2月15日、本学とUR都市機構西日本支社による地域交流イベント「UR都市機構×コミュニティフェスタ」を、奈良学園前・鶴舞団地(奈良県奈良市鶴舞西町)で開催しました。

UR都市機構との包括連携協定に基づき、地域コミュニティの形成や活性化を目的に企画したもので、団地住民の方々だけでなく近隣地区に住まいの方々も対象に、現代生活学部(居住空間デザイン学科、食物栄養学科)の学生が、大学の学びを生かした3つの企画を担当しました。居住空間デザイン学科は卒業研究展示会と学生がデザインした認知症予防カードゲームの大会、食物栄養学科は生クリームからバターを作る「バターづくり」を企画、実施。当日は約80人の来場者でにぎわい、学生から展示品の説明を受けたり、カードゲームを楽しんだり、親子でバターづくりに熱中するなど、各人が思い思いにイベントを満喫していました。

奈良市観光協会との連携で、
近鉄富雄駅周辺のラーメンマップを刊行

奈良・東生駒キャンパスからほど近い、近鉄奈良線の富雄駅周辺は知る人ぞ知るラーメン激战区。行列ができる人気店から営業時間が短い隠れた名店まで幅広いラインナップを誇ります。そのラーメンを観光振興に生かせないかと着目した経済学科と法学科の学生が、奈良市観光協会と連携し店舗取材。2020年3月、「富雄ラーメンマップ 帝塚山大学生が選ぶ一杯」を発行しました。

A4版、両面カラーのマップには、店舗の位置を記した富雄駅周辺の地図と、ラーメンの写真に、店舗の基本情報のほか、学生の推薦コメントと「あっさり」「こってり」などの味の目安を掲載。各店のこだわりの一杯を魅力たっぷりに紹介しています。奈良市観光協会では今後、本マップを原案にした多言語マップの発行を計画しています。



▲富雄ラーメンマップ

リノベーションをてがげた小学校に、
学生が制作した多機能ベッドを納品



▲多機能ベッドのデザインはコンペで選出

開校した奈良県山添村の旧西豊小学校のリノベーションに、居住空間デザイン学科の学生がかかわったのは2018年。翌年には、3階の教室部分の床にフロアリングを張り、宿泊可能な部屋へと改良しました。

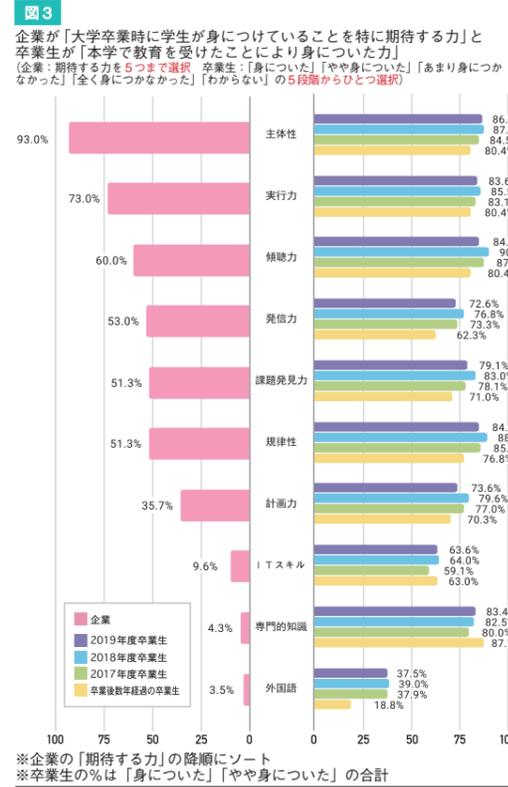
この度、その宿泊ルームで利用する多機能ベッドを学生がデザインし、企業の協力を得て制作しました。3月に山添村に納品されたベッドは、光が透ける目隠し板が特徴的なデザイン。読書や書き物にも便利なように、作業カウンターがベッドの頭側に取り付けられていました。奈良県庁や山添村役場の担当者や打ち合わせを重ね、大規模なプロジェクトで提案を一つずつ形にできた経験は、建築士を目指す居住空間デザイン学科の学生にとって、総合的な空間デザイン能力を磨く機会となりました。



▲山添村に納品されたベッド

IR REPORT

※ IRとはInstitutional Research (インスティテューショナル・リサーチ)の略称で、大学の教育・研究などに関する情報の収集・分析を通して、大学の経営に関する意思決定や、教育の改善のための計画策定などの支援を行うことを指します。



企業、卒業生に同じ10の力を提示し、企業には採用活動にあたって「大学卒業時に学生が身につけていることを特に期待する力」を、卒業生には「本学で教育を受けたことにより身につけた力」を尋ねました。企業が学生に「期待する力」の上位3項目は、「主体性」(93・0%)、「実行力」(73・0%)、「傾聴力」(60・0%)でした。一方、卒業生が「身につけた力」について、2019年度卒業生の上位項目は、「主体性」(86・7%)、「傾聴力」(84・9%)、「規律性」(84・4%)の順で、4番目が「実行力」(83・6%)でした。経年比較で見ると、2018年度卒業生は「傾聴力」、「規律性」、「主体性」、「実行力」、2017年度卒業生は「傾聴力」、「規律性」、「主体性」、「実行力」が上位項目でした。卒業年度によって順位の変動はあるものの、上位4項目で見ると、どの年度の卒業生も共通して同じ力が身についたとされていることがわかります。ただし、卒業後数年を経た卒業生については若干異なる傾向を示し、「専門的知識」(87・7%)が最も高く、次いで「主体性」(80・4%)、「実行力」(80・4%)、「傾聴力」(80・4%)が同率となりました。企業と卒業生の回答の上位項目に高い共通性が見られたことは、本学が育成している人材が企業のニーズと

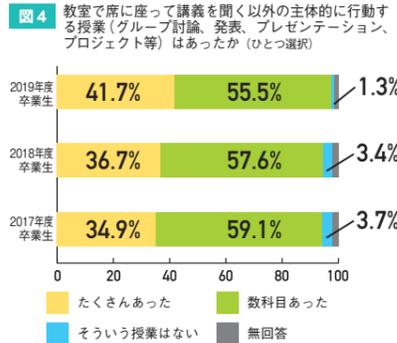
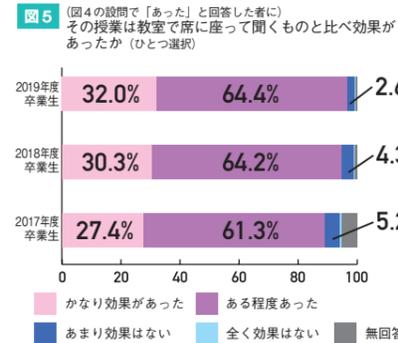
本学が育成する人材と企業のニーズが一致

と、2018年度卒業生は「傾聴力」、「規律性」、「主体性」、「実行力」、2017年度卒業生は「傾聴力」、「規律性」、「主体性」、「実行力」が上位項目でした。卒業年度によって順位の変動はあるものの、上位4項目で見ると、どの年度の卒業生も共通して同じ力が身についたとされていることがわかります。ただし、卒業後数年を経た卒業生については若干異なる傾向を示し、「専門的知識」(87・7%)が最も高く、次いで「主体性」(80・4%)、「実行力」(80・4%)、「傾聴力」(80・4%)が同率となりました。企業と卒業生の回答の上位項目に高い共通性が見られたことは、本学が育成している人材が企業のニーズと

本学が推進する主体的授業の経験に高い評価

2019年度卒業生に、本学で主体的に行動する授業がどの程度あったかを尋ねたところ、97・2%の卒業生が「たくさんあった」「数科目あった」と回答しました。また、同授業を経験した卒業生の96・4%が、その授業は教室で席に座って聞くものと比べて「効果があった」と回答しています。経年比較で見ると、これらの数値は年々上昇しています。本学は実学の帝塚山大学をスローガンに掲げ、プロジェクト型学習やフィールドワークなど主体的・対話的で深い学びを促すアクティブラーニングの手法を用いた教育を全学的に推進し、積極的に取り組んでいます。今回の調査結果は、本学の推進する教育取り組みに対するひとつの評価と受け止めています。

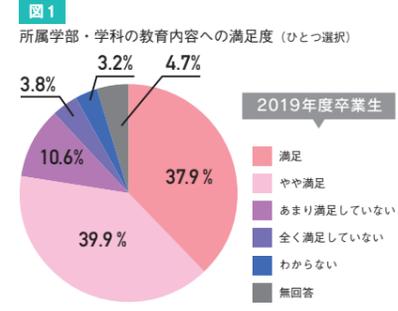
今回、3つの調査結果を横断的に分析し、多面的な観点から教育活動を点検・評価することによって、本学の強みや課題が浮かび上がってきました。



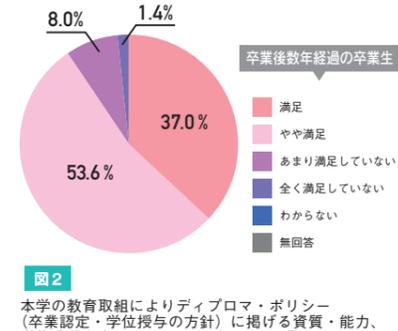
た。今後、大学としてさらなる検証を重ね、教育や学生支援の改善へとつなげていきたいと考えています。なお、「卒業生(卒業後数年経過)アンケート調査」について、回答率が6・1%と低く、調査対象とした年度の卒業生の総意としてとらえるには十分ではないことは本調査結果を活用するにあたっての留意点としています。

卒業生や企業が本学の教育を高く評価

卒業生に対して「所属学部・学科の教育内容への満足度」を尋ねたところ、2019年度の卒業生の77・7%、卒業後数年が経過した卒業生の90・6%が「満足」または「やや満足」と回答しました。また、企業に対して「本学の教育取組によりディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力、学修成果を身につけることができると思うか」を尋ねたところ、81・7%の企業が身につけることができる「または「ある程度できる」と回答しました。学校教育法施行規則により、全ての大学は「3つのポリシー」(ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)、カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)、アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針))を策定・公表することが義務づけられています。この「3つのポリシー」のひとつである「ディプロマ・ポリシー」とは、各大学・学部・学科等の教育理念に基づき、どの



ような力を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の学修成果の目標ともなるもので、教育の改革・改善に向けたPDCAサイクルを回すひとつの起点となります。このように、卒業生や企業など外部の客観的視点を取り入れることは、教育活動の適切性を点検・評価する上で欠かせないことです。



帝塚山大学のディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

帝塚山大学(以下「本学」)は、「広い国際的視野の上に、日本人としての深い自覚と高い識見を持ち、社会の要請に応え得る教養と創造力を備えた人材を育成する」という本学の教育理念にもとづき、本学の各学位プログラムの課程を修め、所定の単位の修得と必修等の条件を満たすとともに、以下の知識・能力・資質等を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与します。そのために、大学全体のアセスメント・ポリシー(アセスメントプラン)を策定します。

- ①<専門的知識と技能> 各分野の専門的知識と技能を修得している。
- ②<知識や技能の活用> 変化する社会状況に応じて、専門的知識や技能を活用することができる。
- ③<主体的な意識と態度> 自らの目標をもち、その実現のために主体的に学ぶことができる。
- ④<多様なコミュニケーション> 文化・社会的背景の異なる多様な人々について理解し、協働することができる。
- ⑤<社会人としての自立> 社会人としての責任感を持ち、社会の一員として適切な行動ができる。

◎帝塚山大学の定める3つのポリシーおよびアセスメント・ポリシー(アセスメントプラン)は大学ホームページよりご覧いただけます。

(各調査実施概要)
 「卒業生アンケート調査」：2020年3月卒業生を対象。【回答者数・率】602名、98.4%
 「卒業生(卒業後数年経過)アンケート調査」：2014年3月～2016年3月卒の卒業生のうち、同窓会会員である者を対象。【回答者数・率】138名、6.1%
 「企業等対象アンケート調査」：2020年2月に本学奈良・東生駒キャンパスで行った学内合同業界研究セミナーに参加いただいた企業・団体を対象。セミナー会場において調査用紙を配布、回収。【回答者数・率】115社・団体、89.1%
 ※調査結果の比率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

帝塚山大学では、学生や卒業生、保護者の皆様、本学と交流のある企業の方々等、様々なステークホルダーを対象とした各種アンケートを定期的に実施し、その結果を教育活動・学生支援の改善に生かすべくIR*に取り組んでいます。その取り組みの中から今回は、2019年度の卒業生、卒業後数年が経過した卒業生、本学の学内合同業界研究セミナーに参加いただいた企業の方々、それぞれを対象に実施した3つの調査結果を、帝塚山大学の「教育力」という切り口で横断的に分析しました。多面的な観点から本学の課題を整理することで、今後の教育内容・方法や学生支援策の改善に役立てていきたいと考えています。

データでみる帝塚山大学の教育力

—卒業生・企業対象の調査結果から—

奈良・東生駒キャンパス

合気道部

大学生から始めても、大会で賞を取る人もたくさんいます。

- 1 奈良・東生駒キャンパスの小体育館が活動場所。合気道とは相手の力を利用して相手を制する護身術の武道で、主に昇級審査や演舞大会入賞のために稽古をしています。
- 2 ほとんどの部員が大学デビュー。運動が苦手な人でも安心して始められます。初段になればカッコいい袴を着ることができます！
- 3 本部演舞大会の最優秀演舞賞を取ることを目標です！

代表からひとこと



康富 貴太郎さん (法学科3年)

大学生になって何か新しい事に挑戦してみたい人、武道に興味がある人はぜひ！見学・体験もいつでも歓迎です。Twitterもありますので、質問などはそちらからどうぞ！



奈良・学園前キャンパス

ヘルスチーム菜良

管理栄養士をめざす学生たちが、日ごろの学びを生かして食育活動

- 1 帝塚山中学校との調理実習や奈良市での食育フェスタなど食育にかかわるイベントや、地域の行事やお祭りでの屋台出店など、管理栄養士の学びを生かした活動がメインです。
- 2 他大学と連携しての取組みも多く、学生主体での幅広い経験ができます。授業で勉強したことが活動に生かせるので、知識が身につきます。
- 3 後期や来年のイベントに向けての準備を進めています。1年生に参加してもらうことで、より充実したサークル活動ができるようにしたいです！

代表からひとこと



植田 卓磨さん (食物栄養学科3年)

食物栄養学科でサークルに選んでいたから、楽しく学びが生かせるヘルスチーム菜良に、ぜひ！



奈良・学園前キャンパス

Joker (バスケットボール)

東生駒のバスケットと交流試合をすることも。ゲーム形式でバスケットを楽しんでいます。

- 1 毎週木曜に、とにかく5対5の試合をします！初心者でも楽しいですよ！東生駒のバスケットサークル、「ぬーでーず」と試合をすることもあります。
- 2 初心者から経験者まで誰でも大歓迎。ゲーム形式ですが、ルールも厳しくせず、できる限り全員が楽しめるようにしています。皆で仲良くバスケットできる環境です！
- 3 皆で楽しく、ケガをしないように全力でバスケットをします。大学のイベントにも積極的に参加したいです。

代表からひとこと



豊澤 秋平さん (食物栄養学科2年)

個性豊かなメンバーはみんな仲良く、初心者でも楽しめるサークルなので、1年生のみなさんの参加を待っています！私たちが一緒にバスケットを楽しみましょう！



奈良・東生駒キャンパス

ペンクラブ

マンガが好きなら、小説が好きなら、創作活動を始めてみませんか？

- 1 ペンクラブは絵を描く、小説を書くといった創作活動をするクラブ。週に一度、奈良・東生駒キャンパス第一クラブハウス303号室にて活動しています！作品発表の場も多いですよ。
- 2 各々が好きな分野で創作活動を行っています。未経験でも、先輩が丁寧に教えてくれます。和気あいあいと活動していますので、ぜひ気軽に見学に来てください。
- 3 外に発表できる作品、展示物などを増やしていくことが目標です。

代表からひとこと



乾 凌也さん (日本文学科3年)

みんなでもっと楽しく活動しています！PixivやHPにも作品を掲載していますので、ぜひ見てください。Twitter: @tezukapenclub HP: penclub.sakura.ne.jp



奈良・学園前キャンパス

バドミントンサークル

初心者も本気度が高い人も、バドミントンが好きなら大歓迎。

- 1 月に1回、学園前キャンパスのすぐ近くにある西部公民館の体育館で活動しています。ゆる〜くバドミントンを楽しむ人も本気でやっている人も、どちらも歓迎です。
- 2 月に1回なので、学業と両立させやすいのがメリット。活動場所が駅横なので、東生駒の学生さんでも参加しやすいです。
- 3 みんなで楽しくバドミントンしたいと思っています！サークルみんなの絆を深めたいので、1年生にたくさん入ってきてほしいです。

代表からひとこと



酒井 菜々さん (居住空間デザイン学科2年)

楽しくバドミントンしたい人、軽く体を動かしたい人、お友達を増やしたい人、待っています！



奈良・学園前キャンパス

アナログゲームサークル

ボードゲームやカードゲームに夢中になることうけあい！

- 1 基本的に、週2回の活動です。トランプや人狼ゲームはもちろん、珍しいボードゲームやカードゲームから動画サイトで人気のTRPGまで、学部に関係なくみんなで楽しくプレーしています。
- 2 珍しいボードゲームやカードゲームがあることもポイントですが、真剣勝負や駆け引き、珍プレイなどの名場面が生まれるのが最高です！アナログゲームならではの一体感も楽しめますよ！
- 3 新しいゲームや活動方法を取り入れることで、学部や年齢を問わず、これまで以上に皆で楽しんでいけるようにがんばりたいと思います！

代表からひとこと



久野 風沙さん (心理学科2年)

アナログゲームと一緒にハラハラ体験を楽しみましょう！



クラブ・サークル活動紹介

クラブ・サークルを通じて、学内外で活躍する帝塚山大学生の姿をお届けします。

女子バレーボール部

奈良・東生駒キャンパス

吉田美海さんが西日本大学選抜メンバーとして海外遠征

吉田美海さん(こども学科2年)が、西日本大学選抜女子チームの選手として選ばれ、2020年2月1日から2月7日にわたり、西日本大学バレーボール連盟の強化の一環として、フィリピン共和国(マニラ)における Philippine Super Liga (PSL) 所属トップチームとのトレーニングマッチに出場し見事優勝しました。吉田さんは、1部秋季リーグ戦ではブロック賞を受賞し、関西学連女子選抜選手にも選出されました。

そのほかにも、中野樹里さん(日本文学科2年)、大西風歌さん(法学科1年)も関西学連女子選抜選手として選出。大西さんはセッター賞も受賞しました。(写真右は選抜チームのユニフォームを着た吉田さん)



レスリング部

奈良・東生駒キャンパス

国内最高峰のレスリング大会「天皇杯全日本選手権」3選手が出場



12月19日~22日にかけて東京都の駒沢オリンピック公園体育館で開催された「天皇杯 令和元年度 全日本選手権大会」に中村 晟彦さん(法学科2年) 松岡 大誠さん(経済経営学科1年)、喜多 佳佑さん(法学科3年)の3選手が出場しました。東京オリンピックの代表決定戦を兼ねる階級もある本大会に、協会史上最多となる424選手がエントリーしました。

本学の学生は皆、初戦で優勝候補と対戦することとなり、敗退はしたものの、今後の成長につながる貴重な経験を積むことができました。

1 活動内容 2 アピールポイント 3 今年の目標

奈良・東生駒キャンパス

アーチェリー部

矢的のど真ん中に当たったときの快感を味わってほしい！

- 1 毎週水曜日と土曜日の週2回を主な練習日としています。奈良・東生駒キャンパスのアーチェリー場で活動しています。
- 2 少人数のクラブですが、仲の良さはどのクラブにも負けない自信が。部活以外でも、オフシーズンには皆でテーマパークに出かけたり、映画を見に行ったり、楽しくやっています。新入生の皆さんにもなじみやすい環境です。
- 3 大会で好成績を残すこと。

代表からひとこと



春本 宗一郎さん (法学科3年)

初心者でも大歓迎！弓具の貸し出しもあります！アーチェリーに興味がある人もいない人も、アベンジャーズのホークアイが好きな人どんな人でもぜひ一度見学を。



硬式野球部

奈良・東生駒キャンパス

秋季リーグで2名がベストナインに選出

阪神大学野球連盟秋季リーグ戦 2部東リーグで、7勝2敗1分けと、惜しくも2位で終わりましたが、松本大地さん(経済学科3年)、富山海さん(経済学科3年)がそれぞれ、投手と外野手でベストナインに選ばれました。松本さんは春季リーグ戦での最優秀投手賞に引き続いての受賞です。

(写真左から富山さん、松本さん)



※女子バレーボール部、レスリング部、硬式野球部の記事内に掲載されている学生の所属学科・学年は記事時点のものです。

奈良・東生駒キャンパス

サッカー部

初心者、経験者、マネージャーも大歓迎！

- 1 東生駒の第一グラウンドで練習は週に2回。土曜日、日曜日のどちらかに公式戦があります。
- 2 昨年度から関西学生サッカーリーグに参加しており、新入部員でも努力次第で公式戦に出ることができます。
- 3 今年の目標は、昨年度よりもリーグ順位を向上させることです。新型コロナウイルスの影響で前期リーグは、中止になってしまいましたが、チームで協力して少しでも成果をあげたいです。

代表からひとこと



田中 颯さん (法学科3年)

少しでも新入生に知ってもらいたい。サッカー部のインスタグラムなどでもしています。一度見学に来ていただければ嬉しいです。一年生の皆さんに会えることを楽しみにしています。



Tezukayama Career Support 就職支援の取り組み

スキルを磨く 資格取得サポート



資格取得や各種試験対策をバックアップ

学生時代に資格を取得することは、就職活動のみならず、さらにその先の社会人生活においても大きく役立ちます。キャリアセンターの資格コーナーでは学生のキャリア形成や就職活動支援のためにさまざまな講座を開講しています。ハイレベルな資格取得への挑戦を支援する特別資格サポート制度「A制度」や、5,000円の自己負担で年間最大5講座まで受講できる「B制度」などで、受講費用の軽減を図り、意欲の高い学生をバックアップしています。

就職力を磨く キャリアサポート



個別企業説明会をオンラインで開催

この説明会は、帝塚山大学生を採用したいとの意欲が高い企業をキャンパスに招き開くもので、本学の学生のみが参加できます。今年度の前期は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにより開催しました。

就職力・自己開発ゼミナールを開講

1999年度から続く本学独自の就活支援講座「就職力・自己開発ゼミナール」。緊急事態宣言の解除を受けて、両キャンパスでの開講が決定しました。翌年1月までの長期にわたり、アクティブ・ラーニング形式の多彩なプログラムで就活準備を支援します。

現代生活学部2学科の専門的な学びに応えるセミナー開催

2020年2月、奈良・学園前キャンパスで食物栄養学科や居住空間デザイン学科で専門性が高い職種を希望する学生に対して、学科の学びを生かせる業界に特化した業界研究セミナーを開催しました。食品メーカーや建設系企業を中心とした企業ブースは満席となりました。

キャリアセンターより

就職活動は、大学卒業後に実社会でどのような人生を歩んでいくかを考える機会であり、学生が本当の自立に向けて成長する良い機会でもあります。就職活動の主役はもちろん学生本人ですが、保護者・ご家族は心の支えとなる重要な存在です。キャリアセンターでは、学生が自らの意思で進路選択・就職決定ができるよう多様なサポートプログラムを実施するとともに、学生一人ひとりの希望やニーズを確認し、就職

活動の進捗状況に合わせてきめ細かい支援を行っています。2020年度の前半は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため個別相談や集合ガイダンス、学内での個別企業説明会等の就職支援行事はWeb会議ツール「Zoom」を利用してオンラインで実施。コロナ禍の状況下で就職活動を続ける学生に対して対面と変わらない質の就職サポートを行っています。

ICTツールによるキャリアサポートが充実

オンラインによる個別面談を実施



「緊急事態宣言」の発令に伴い、両キャンパスで入構禁止や入構制限措置を取ったため、これまで対面で実施してきた就職活動に関する相談や面談、模擬面接などの支援活動をオンライン方式に切り替えて実施しています。採用選考にオンライン面接を導入する企業が急増していることもあり、オンラインでのコミュニケーション力の向上を目指して積極的に利用してもらいたいと考えています。また、履歴書やエントリーシートの添削は、メールと電話を活用し、一人40分かけてじっくりとアドバイスをし、学生の要望にきめ細かく応えられる体制を整えています。

オンラインで就活ガイダンスを開催



Web会議システム「Zoom」を使用して、4年生対象に就活フォローアップガイダンス、3年生対象に就活スタートアップガイダンスを東生駒と学園前の両キャンパスで開催しました。ガイダンスの前半は就活支援企業のベテラン講師による講座をリアルタイムで配信し、後半は学生にオンデマンド動画を視聴してもらいながら質疑応答を受け付けるなど、双方向のコミュニケーションを通じて就活への理解が深まるように配慮しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で企業や官公庁生駒と学園前の両キャンパスで延期となり就職戦線が混乱する中、学生の不安や心配を少しでも解消するため、就活に関連したデータを資料として提供し、今後の就活の進め方について説明しました。

Career Report 内定者速報

ゼミでは著作権について学び、ラグビー部では副キャプテンを務める森さんは、学業にも課外活動にも全力投球。キャリアセンターを積極的に活用し、早々に優良企業への内定を決めました。そんな森さんに、就職活動のポイントを伺いました。

Q. いつごろからキャリアセンターを利用し始めましたか？

3年生から通い始め、後期の時点で面接練習まで済ませていました。自分ではなかなか見つけられない優良企業を紹介していただいたりするので、希望業界が決まっていない人ほど早めの利用をおすすめします。

Q. 就活で苦労したことは？

新型コロナウイルスの影響で、採用スケジュールが遅れたり、面接がオンラインへと切り替えられたりして、気持ちが焦ることも。そんな中でも、キャリアセンターがいち早くオンラインでの個人面談を始めてくださったので心強かったです。

Q. キャリアセンターのサポートで役に立ったことは？

履歴書やエントリーシート(ES)の添削です。企業研究を大切にというアドバイスをいただき、企業のHPやパンフレットから大事どころをノートにまとめてESに生かすようにしたところ、通過率が大幅にアップしました。

Q. 就活を控える後輩にアドバイスをお願いします。

就活では、業界のこと、企業のこと、そして自分自身のことを深掘りすることが何よりも大事。その作業は思った以上に気合いが必要なので、キャリアセンターに早めに相談を。面接では学業について尋ねられることも多いです。帝塚山大学では、キャリアセンターと学科の先生が連携してサポートしてくださるので、学業については先生を頼るのも良いかもしれません。実は、今回の内定先は最初は考えてもいなかった業界。キャリアセンターの職員の方や学科の先生との交流を通じてつかんだ縁です。企業探しの幅を広げるためにも、これから就職活動を行う皆さんはキャリアセンターで積極的に情報収集をしてください。

大手運輸業に内定！



法学部
法学科4年
森 祥悟さん

就活は企業との縁結び。
志望企業と自分自身のことを
深く理解することが重要！

2019年度 主な就職先 ※業種分類は日本標準産業分類に準拠

2020年5月1日現在

文学部		経営学部		法学部	
日本文化学科		文化創造学科		法学科	
製造	高圧ガス工業株式会社	製造	株式会社キングプリンタース	金融	大和信用金庫
製造	株式会社メティコスヒラタ	製造	大阪ダイハツ販売株式会社	金融	米子信用金庫
卸売	株式会社ラビース	卸売	伊丹ダイキン空調株式会社	製造	明治安田生命保険相互会社
卸売	いすゞ自動車近畿株式会社	小売	株式会社ギアーズジャム	建設	大和ハウス工業株式会社
情報通信	株式会社ソフトウェア・サービス	情報通信	一般財団法人日本自動車連盟(JAF)	建設	名張近鉄バス株式会社
流通	株式会社カナデンテレビス	流通	株式会社Buy Sell Technologies	金融	株式会社NCS&A
小売	株式会社オークワ	サービス	株式会社Rise UP	卸売	阪和木材株式会社
サービス	株式会社アクティブライフ	サービス	株式会社アレスコ	不動産	積水ハウス不動産関西株式会社
サービス	株式会社ケア21	サービス	株式会社バイセルテクノロジーズ	不動産	神鋼不動産株式会社
公務	大阪府警察本部	福祉	社会福祉法人協同福祉会あすなろ苑	公務	大阪府警察本部
				公務	有田川町職員(消防職)
				建設	三機工業株式会社
				建設	東建コーポレーション株式会社
				製造	株式会社バッファロー
				卸売	キリンビバレッジ株式会社
				卸売	株式会社トナー
				金融	大和ハウスインシュアランス株式会社
				複合サービス	日本郵便株式会社
				公務	奈良県警察本部(6)
				公務	警視庁
				公務	大阪府警察本部(2)
				公務	京都府警察本部
				公務	奈良県広域消防組合消防本部
				公務	東京消防庁
				公務	豊田市消防本部
				公務	防衛省自衛隊一般曹候補生
				建設	株式会社きんでん 奈良支店
				製造	三菱重工業株式会社 名古屋空港学園システム製作所

【就職内定率】
98.1%
【求人件数】
34,088件

心理学部		現代生活学部		こども学科	
		食物栄養学科		居住空間デザイン学科	
金融	株式会社りそな銀行	製造	シノフーズ株式会社	製造	大和ハウス工業株式会社
製造	岩井コスモ証券株式会社	製造	株式会社美十	製造	大東建託株式会社
製造	株式会社ラビース	製造	株式会社ドンク	製造	株式会社森組
複合サービス	奈良県農業協同組合	製造	株式会社グリーンハウス	建設	コーナン建設株式会社
流通	上新電機株式会社	飲食	株式会社ファンタジー	製造	大和ハウスリフォーム株式会社
流通	株式会社ファーストリテイリング	小売	阪神調剤ホールディング株式会社	製造	セキスイハイム近畿株式会社
飲食	株式会社ブロンコポリー	小売	ウエルシア薬局株式会社	製造	株式会社アーネストワン
公務	尼崎市役所	公務	株式会社ココラファイン	製造	株式会社近創
公務	枚方寝屋川消防組合	医療	公益財団法人天理よろづ相談所病院	製造	株式会社ナイキ
広告	株式会社学情	福祉	医療法人厚生会 介護老人保健施設若草園	製造	丸一株式会社
				公務	大阪府教育委員会(小学校教諭)(3)
				公務	東京都教育委員会(小学校教諭)(3)
				公務	愛知県教育委員会(小学校教諭)
				公務	北海道教育委員会(小学校教諭)
				公務	横浜市教育委員会(小学校教諭)
				公務	奈良市役所(保育士)(5)
				公務	京田辺市役所(保育士・幼稚園教諭)(4)
				公務	城陽市役所(保育士・幼稚園教諭)(3)
				公務	平群町役場(保育教諭)(3)
				公務	大和郡山市役所(保育士)(2)

※()内数字は人数

CLOSE-UP NEWS

本学は在学生とだけでなく「帝塚山ファミリー」の一員である卒業生との絆も大切にしています。今号のクローズアップニュースでは、帝塚山大学同窓会「わかみどり会」による、在校生への教育支援活動の「同窓会チャレンジ制度」に採択された学生の取組みである「奈良の戦争遺跡調査」と「券葉集」について紹介します。

戦後75年 奈良の戦争遺跡をたどり、平和の大切さを知る



▲五條市の生蓮寺で平和の鐘を鳴らす高畑和向にインタビュー



▲柳本飛行場の防空壕



法学科4年 谷口 飛聖樹さん
奈良県での戦争被害がこれほどまでに酷かったとは思っていませんでした。調査を通じて、平和の意味を考えさせられました。



奈良県の戦争遺跡
～忘れてはいけない歴史～

法学科の国際法・平和学ゼミ(末吉洋文教授)に所属する学生が奈良県内の戦争遺跡調査を行い、その調査結果を報告書にまとめました。

戦争遺跡とは、主に明治時代から太平洋戦争終結までの間の戦争にまつわる遺構や遺物などを指します。「奈良県の戦争遺跡 ～忘れてはいけない歴史～」と題した報告書には、奈良ホテルの防空壕、天理市の柳本飛行場跡地、そして奈良教育大学(奈良聯隊敷地跡)などの戦争遺跡や戦争に関連するできごとが学生の取材による記事と写真で紹介されています。

学生は、「平和の尊さと戦争の悲惨さを後世に伝える」という目的を掲げ、実際に戦争遺跡に足を運び、図書館で一次資料にあたり、ときには関係者のインタビューを行うなど、2019年度の1年間にわたって精力的に調査に取り組みました。調査を通じて、想像をはるかに超える戦禍の爪痕が奈良県の各地に残されていることを知ることとなり、学生にとって平和の尊さと戦争の悲惨さをあらためて深く考える機会となったようです。

奈良の旅の思い出を記す「券葉集」 (有)井上企画・幡とコラボで開発

社寺の拝観券や美術展のチケットの半券を、旅の思い出として残しておけないか。

網野晋之介さん(文化創造学科4年)のふとした思い付きが、ユニークな商品開発の始まりでした。網野さんのアイデアをもとに完成した「券葉集」は、拝観券の半券をスクラップできるだけでなく、旅の思い出のメモやスケッチ、社寺や観光名所の記念スタンプ帳など、多目的に使える旅の思い出帳。万葉集から着想を得て、「券葉集」と名付けられました。

昨年11月の大学祭での試作品販売をきっかけに、「麻」や「蚊帳」の生地を使用したおしゃれな生活雑貨を展開する(有)井上企画・幡とのコラボで、一般向けに商品化することが決まり、今年の5月から「幡・INOUE」の本店を含む直営店4店舗で販売されています。表紙は幡・INOUEの人気デザインでもある鹿模様の麻布張り。色違いで4種類を取りそろえました。

万葉歌碑をめぐる旅のお供にもなるように、万葉歌碑の所在地図を巻末に加え、各ページには東大寺や興福寺など有名社寺にまつわる万葉の歌も掲載。新しい旅の形を提案するアイデア商品が誕生しました。



文化創造学科4年 網野 晋之介さん

自分のアイデアが実際に形になり、企業での一連の商品開発プロセスを経験できたことは大きな収穫でした。

TF(Tezukayama Family) 講座

さまざまな業種で活躍する卒業生が講師となり、社会人としての心構えや働くことの意義などについて講義するオムニバス形式の講座。先輩からのリアルな言葉は、就職活動に臨む学生のキャリア形成の生きたテキストになっています。卒業生との絆を大切にする本学ならではの講座は、毎年多くの学生が受講しています。



TEZUKAYAMA FAMILY 同窓会×大学の取組み

同窓会による 学生チャレンジ制度

同窓会の審査により選定された学生立案のプロジェクトに対して、助成金を支給し、活動を支援しています。このページで紹介している「戦争遺跡調査」と「券葉集」は、第4回学生チャレンジ制度(2019年度)で採択されたものです。▶第5回学生チャレンジの募集要項はP22へ。



Rakuten TV Europe,S.L.U. 勤務 向川 達哉さん

経営情報学部 経営情報学科 2011年3月卒業

世界一周を後押ししてくれた先生がいたから グローバルな環境で挑戦できる

楽天を目指したのは、「世界一のインターネット企業を目指す」という代表の言葉に共感したから。入社時は経理部門に配属され、億単位のお金の流れをチェックしていましたが、グローバルな環境でキャリアを積んでいきたいとの思いから異動を希望しました。その後、事業管理部で海外の子会社の経営成績の管理分析を経て、2年前にバルセロナにある RAKUTEN TV Europe という子会社に異動。今は、EU 内の競合分析をもとに、立案した戦略のプロジェクト進行管理に、専門チームとともに取り組んでいます。

長年の夢であった海外勤務をかなえた今、今後の目標は二つです。一つは、海外でのキャリアをさらに発展させるということ。もう一つは、海外に挑戦したい学生や社会人のサポート。オンラインなどの相談を通じて、海外でのキャリアを希望する人たちに支援していきたいと思っています。

挑戦する学生を心から応援してくれるのが、帝塚山大学の最大の魅力。休学しての世界一周に不安になっていた自分を後押ししてくれた先生がいたからこそ、今の自分があります。また、在学中は、充実した資格サポート制度に助けられ、会計の勉強に没頭することもできました。これらの経験を糧に、楽天内定と希望していた経理部への配属を勝ち取ることができました。

在学生の皆さんも、帝塚山大学で夢に挑戦してみてください! あなたの夢や目標を応援してくれる先生も環境もあります。当時の恩師のように、私も後輩たちのチャレンジをサポートしていくつもりです。

在学時の思い出

アルバイトで資金を貯めて、1年間休学して25カ国を巡った向川さん。その旅の中で、発展途上国の教育事情を目の当たりにし、帰国後は文房具をインドの小学校に送るというチャリティ活動にも取り組んだ。世界一周の旅を応援してくれた先生とは今も交流が続いていると言う。写真は、虹色祭でのチャリティ活動の様子。後列左から2人目が向川さん。

卒業生紹介

大阪府立東住吉支援学校 勤務(栄養教諭/大阪府教育委員会)

池上 朋美さん

現代生活学部 食物栄養学科 2017年3月卒業

帝塚山大学で学んだすべてが 栄養教諭という仕事に活かされています

勤務先は、肢体不自由教育部門と知的障がい教育部門の2部門がある支援学校です。そこで栄養教諭として、献立作成から収支計算までの給食管理業務のほか、毎月の給食だよりの発行や「食育」の授業も行っています。支援学校での給食には配慮が必要なこともあり、最初はわからないことだらけでした。観察を怠らず、児童・生徒たちの特性を一層理解するために学び続ける必要があると感じています。今後は、行事食や郷土料理、世界の料理など献立のレパートリーを増やし、子どもたちにさまざまな料理や食材を伝えたいと考えています。

栄養教諭になって思うのは、大学で学んだことすべてが今の自分を支えてくれているということ。給食の献立に悩んだときは、大学での調理実習系の教科書やノートを見返すこともあります。道を見失いそうになったときは、先生方から人生の先輩として教わったことを胸に仕事を頑張っています。

管理栄養士は中学生のころからの目標だったのですが、資格を生かした進路イメージはなかなか定まりませんでした。だからこそ、私は食に関する検定試験や介護の資格取得、ボランティア活動まで、大学の勉強と並行しているいろいろなことに挑戦しました。栄養教諭という職業は、そういった経験の末に行きつくことができた結論だったと感じています。在学生の皆さんも、どのような進路を取るべきか悩むこともあると思いますが、そんなときほど勉強以外のことにも力を入れてほしいです。帝塚山大学は、どんなときも皆さんの目標を応援してくれますから。



在学時の思い出

在学中は、管理栄養士の資格試験の勉強の傍ら、ボランティア活動に注力。日本国内だけでなくカンボジアでの教育支援などにも取り組んだ。

奈良学への招待



▲【写真】村上義光の墓
▲【写真】村上義光の墓
良親王である」と欺いて
壯絶な切腹を遂げた。

吉野（奈良県吉野郡吉野町）の金峯山寺と吉野神宮とを結ぶ道のほぼ中間地点に、村上義光のものと思われる墓がある。義光は源頼信（源義家の祖父）の二男頼清を祖とする信濃

村上氏の生まれで、後醍醐天皇の皇子護良親王の忠臣として知られる。軍記物語「太平記」によると、一三三三年閏二月、護良親王の本陣である戴王堂にまで幕府軍が迫り、死を覚悟した親王は最後の酒宴を開いた。そこへ駆けつけた村上義光は親王の鎧を着用して幕府軍の前に立ちはだかり「護良親王である」と欺いて

幕府軍の首実検の結果、護良親王ではないと判明して捨てられていたのを哀れに思った里人が、現在地に墓を建てて供養したと伝えられている。

吉野に眠る信濃武士・村上義光

文学部 日本文化学科 准教授 花田 卓司

所蔵品紹介

奈良晒（奈良縞）

大社寺の多い奈良で、麻織物の需要に応え、初の商品麻織物として室町時代末に生産され始めたのが「奈良晒」である。上質の麻織物である上布のはじまりであり、幕府御用品となった江戸時代を通じて、武士や富裕商人の盛装として好評を博した。

に世に奈良晒として重宝なり」と評されている。布の規格は厳格に守られ、家康の命令という「南都改」の朱印、のちに奈良町年寄の藍印などが織端に押された。素材である麻は、江戸時代は苧麻であったが、明治時代になると大麻に変わり、最大の顧客である武士階級を失って、その後生産は激減した。



▲【写真上】奈良縞 着物の裾に押された朱印と藍印
▲【写真下】着物の裾に押された朱印と藍印

本学が所蔵する奈良晒「奈良縞」は、苧麻を原料とした江戸後期のもので、縞と経縞の先染め織物である。着物の裾に朱印と藍印があり、当時の卓越した技術力を今に伝えるとともに、押印のある縞晒として、他大学での所蔵はない極めて貴重な実物資料である。

帝塚山大学 名誉教授 植村 和代

ブランディングの取り組み

文部科学省平成29年度私立大学研究ブランディング事業「『帝塚山プラットフォーム』の構築による学際的『奈良学』研究の推進」3年間の取り組みで、奈良の新たな魅力発信に貢献

2017年度に、全国の123の私立大学・短期大学の申請から採択された、本学の「帝塚山プラットフォーム」の構築による学際的「奈良学」研究の推進が、3年間の取り組み期間を終えました。

このブランディング事業の核となった本学が推進する「奈良学」とは、地域と密接にかかわりあいながら、奈良の魅力新たな学問的視点で再発見、再構築することで、地域の活性化と創生に貢献することを目的としています。学際的「奈良学」は、「実学の帝塚山大学」として、地域で展開する本学の教

育研究活動とも親和性が高く、学生や教員の産官学連携活動をこれまで以上に推し進めることになりました。3年間にわたる本取り組みでは、新しい技術や研究手法を積極的に取り入れることにより、時代に即した形で奈良の文化資産の魅力を発信できたことが第一の成果として挙げられます。その教育研究活動は奈良全域で展開され、研究者・学生・自治体、産業界、地域の人々など、あらゆるステークホルダーが、学際的「奈良学」研究を中核とした情報ネットワークで結ばれるという「帝塚山プラットフォーム」の



▲ 県立民俗博物館の常設展示とともに民俗調査の成果を展示 ▲ 興福寺中金堂落慶記念「奈良学」フォーラム「祈りと復興」

奈良県全域から世界へつながる学際的「奈良学」研究

文化財・祭事

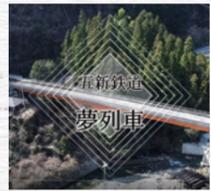
- 1 聖徳太子関連遺跡の研究
- 2 中国・内蒙古自治区の遼代皇帝陵出土品を手がかりとした正倉院宝物の研究
- 3 永野太造氏撮影のガラス乾板を手がかりとした奈良仏像史の研究

食文化・伝統産業

- 4 大和野菜の食物学的研究
- 5 奈良晒(さらし)の研究

地域・コミュニティ

- 6 五條市の歴史学的研究
- 7 民俗資料や聞き取り調査による奈良県内各地域の生活文化研究
- 8 奈良県北西部の山・里・川と人々の営みに関する総合的な歴史文化研究



▲ [五新鉄道夢列車]4K映像により五條市の未成線を再現



▲ 大学にある100台もの織機で伝統の技を学ぶ「織物講座」



▲ 本取り組みの成果として公開された奈良学叢書「奈良学研究の現在」。3巻を重ね、今年も続刊の予定

本学教員の執筆図書紹介

執筆図書一覧

教員名	所属/役職	分類	書籍名	出版社	発行年月	価格
羽瀧雅裕	法学部 教授	分担執筆	よくわかるメディア法(やわらかアカデミズム・「わかる」シリーズ)第2版	ミネルヴァ書房	2019年 5月	2,800 円+税
水野邦夫	心理学部 教授	分担執筆	感情心理学ハンドブック	北大路書房	2019年 9月	8,000円+税
吉田雅昭	教育学部 准教授	分担執筆	生活を伝える方言会話:宮城県気仙沼市・名取市方言 分析編	ひつじ書房	2019年 10月	セット値 9,600円+税
牟田口章人	客員教授	監修	正倉院宝物DVD選集	朝日新聞出版	2019年 10月	15,000 円+税
奈良学研究推進室編			奈良学研究の現在II(奈良学叢書 3)	帝塚山大学出版会	2020年 2月	700円+税
石田慎二	教育学部 教授	編著	社会的養護演習	建帛社	2020年 2月	2,000円+税
落合史生	名誉教授	訳	アートを生み出すプログラミング	晃洋書房	2020年 2月	3,700 円+税
新宅賢洋	現代生活学部 教授	分担執筆	エッセンシャル栄養教育論	医歯薬出版	2020年 3月	3,200円+税
清水益治	教育学部 教授	分担執筆	子どもの発達理解と援助(最新保育士養成講座 第6巻)	全国社会福祉協議会	2020年 3月	1,900円+税
志垣 瞳	名誉教授	分担執筆	そば・うどん・粉もの(別冊うかたま、伝え継ぐ日本の家庭料理)	農山漁村文化協会	2020年 3月	1,600円+税
川口洋	文学部 教授	分担執筆	地図でみる城下町	海青社	2020年 3月	1,800 円+税
帝塚山大学附属博物館編/戸花亞利州	文学部 講師 責任編集		帝塚山大学附属博物館蔵品図録 民俗I	帝塚山大学出版会	2020年 3月	3,200円+税
伊藤知子	現代生活学部 教授	分担執筆	新健康と調理のサイエンス:調理科学と健康の接点	学文社	2020年 4月	2,800円+税
森下高治	名誉教授	主著	産業心理臨床学の動機:現代から未来へつなぐ	ナカニシヤ出版	2020年 4月	3,080円+税
清水益治	教育学部 教授	分担執筆	子ども学 第8号	萌文書林	2020年 5月	1,800円+税
志垣 瞳	名誉教授	分担執筆	魚のおかず:地魚・貝・川魚など(別冊うかたま、伝え継ぐ日本の家庭料理)	農山漁村文化協会	2020年 6月	1,600円+税
伊藤範子	名誉教授	訳	母たちと息子たち—アイルランドの光と影を生きる	行路社	2020年 6月	2,400 円+税

(発行年月順)

本学教員の執筆図書紹介

本学教員の著作は、教育研究活動成果の公開を目的として、奈良・東生駒キャンパス図書館本館と奈良・学園前キャンパス図書館分館の「業績図書」コーナーに配架されています。



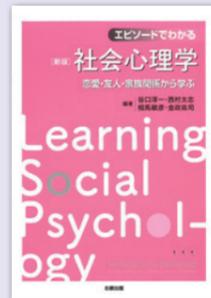
西村真実 著
教育学部 准教授
育児担当制による乳児保育:子どもの育ちを支える保育実践
中央法規出版
2019年5月発行
2,000円+税



岩井洋 著
文学部 教授
大学論の誤解と幻想
弘文堂
2020年3月発行
1,600円+税



富田新 著
経済経営学部 准教授
イギリス鉄道業の生成と発展:事業構造の変化と鉄道政策
日本経済評論社
2020年3月発行
5,400円+税



谷口淳一[ほか] 編著
心理学部 教授
エピソードでわかる社会心理学:恋愛・友人・家族関係から学ぶ新版
北樹出版
2020年4月発行
2,100円+税



小谷早雅江 共訳
全学教育開発センター 准教授
[英文法大事典シリーズ] 第6巻
節のタイプと発話力,そして発話の内容
開拓社
2020年6月発行
1,600円+税

UPCOMING EVENTS 開催予定のイベント

① イベント名・講演名 ② 日程 ③ 場所 ④ 講師 ⑤ 費用 ⑥ 申込

- ① 帝塚山大学・古都飛鳥保存財団連携イベント公開講座&ウォーク「古都飛鳥 遺跡さんぽーやさしい考古学教室」
- ② 2020年9月26日(土) 10:00~15:00
- ③ 飛鳥寺
- ④ 清水昭博 教授、戸花亜利州 講師
- ⑤ 有料(拝観料、材料費など)
- ⑥ 要

- ① 帝塚山大学特別客員教授 寺島実郎氏による特別公開講座「コロナを超えてー日本の針路ー」
- ② 2020年10月10日(土) 14:00~15:30(予定)
- ③ 奈良市西部会館3F 学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール)
- ④ 寺島実郎 帝塚山大学特別客員教授((一財)日本総合研究所 会長)
- ⑤ 有料(テキスト代含む)
- ⑥ 要



- ① 正倉院展特別公開講座 講演タイトル:未定
- ② 2020年10月25日(日) 10:00~11:30
- ③ 東大寺総合文化センター 金鐘ホール
- ④ 西山厚 客員教授
- ⑤ 無料
- ⑥ 要



- ① 帝塚山大学・生駒市図書館共催 公開講座「能のふるさと奈良に寄せて」
- ② 2020年11月11日(水) 10:30~12:00
- ③ 生駒市図書館
- ④ 多川俊映 特別客員教授(興福寺 寺務老院)
- ⑤ 無料
- ⑥ 要

- ① 帝塚山大学・生駒市図書館共催 公開講座「日本を代表する春日龍神信仰」
- ② 2020年11月25日(水) 10:30~12:00
- ③ 生駒市図書館
- ④ 花山院弘匡 特別客員教授(春日大社 宮司)
- ⑤ 無料
- ⑥ 要

【公開講座に関するお問い合わせ】
 総務課/奈良・東生駒キャンパス TEL:0742-48-9122
 /奈良・学園前キャンパス TEL:0742-41-4716
<https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>
 ※予告なく、イベントが中止・変更される場合がありますので、最新情報は公式サイトでご確認いただくか、主催者までお問い合わせください。

PICK UP NEWS

「動画 de 市民大学講座」配信スタート!



新型コロナウイルスの影響により市民大学講座を開催できない状況が続く中、考古学研究所・附属博物館では近鉄ケーブルネットワーク株式会社の協力のもと、以前に開催した市民大学講座の動画配信を始めました。

考古学、古代史、美術史関連の講座を2020年6月より週1話のペースで配信していますので、ぜひご視聴ください。

帝塚山大学附属博物館 開催予定の展示

- 第35回特別展示「南山城の仏教美術」(仮)
 日時 10月16日(金)~11月28日(土)
 場所 帝塚山大学附属博物館
 入場料 無料
- 第36回特別展示「古瓦」(仮)
 日時 12月5日(土)~12月25日(金)
 場所 帝塚山大学附属博物館
 入場料 無料

【お問い合わせ】
 帝塚山大学附属博物館 TEL:0742-48-9700
<https://www.tezukayama-u.ac.jp/museum/>
 ※予告なく、イベントが中止・変更される場合がありますので、最新情報は公式サイトで必ずご確認ください。

NOTICE

第9回ホームカミングパーティーについて

11月22日(日)に予定しておりました「第9回ホームカミング・パーティー」の開催について、今般の新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、やむをえず中止することを決定いたしました。例年パーティーを楽しみにいただいている卒業生の皆様には大変残念なお知らせとなってしまい、誠に心苦しい限りですが、皆様の健康と安全を第一に考えた結果、今回の結論にいたしました。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ】 総務課/奈良・東生駒キャンパス
 TEL:0742-48-9122

募集

帝塚山大学同窓会 第5回「学生チャレンジ制度」あなたの企画を実現させてみませんか。

「学生チャレンジ制度」は、在学生が自ら企画・立案したチャレンジ・プロジェクト企画を同窓会による審査のもと、助成金を支給し活動を支援する制度です。

- 【チャレンジ・プロジェクトの条件】
- A. 学生ならではの発想を生かした自主的な活動で、帝塚山大学を盛り上げるチャレンジ。
- B. 学生ならではの発想を生かした自主的な活動で、地域や社会に貢献するチャレンジ。
- C. 学生ならではの発想を生かした自主的な活動で、大学同窓会認知度向上のチャレンジ。
- 【応募資格】 帝塚山大学に在籍する学生のグループ(課外活動団体を含む)。
- ※学生主体のグループに限る。教職員をアドバイザーとすることもできます。
- 【助成額・採択件数】 1件当たり 上限10万円・採択件数5件以内
- 【募集締切】 9月30日(水)
- 【応募申込】 帝塚山大学同窓会にメールで応募
- E-mail tez.dousou@gmail.com

NEWS

博物館運営をカードゲームで学ぶ「どこでも博物館」

文学部講師の戸花亜利州先生と大学院修士生でもある元生駒ふるさとミュージアム学芸員の野口朗人さんが共同で、博物館運営を学べるゲーム「どこでも博物館」を開発しました。プレイヤーは1年間の博物館運営の中で、文化財の収集や保存管理、展示や教育普及などの業務で獲得したポイントの多さを競います。

全国大学博物館学講座協議会西日本部会の研究助成を受けて作成したこのカードゲームは、試作品をプレーした文学部の学芸員課程の学生の意見も取り入れられ、初心者でも博物館運営を楽しんで学ぶことができるよう改良が重ねられています。カードのデータは加工可能で、博物館独自の所蔵品入りのオリジナルカードを作ることができます。



EXHIBITION

特集展示「大和路の仏にであう」
 ー奈良に生きた写真家・永野太造と仏像写真ー



文部科学省平成29年度私立大学研究ブランディング事業で採択された「帝塚山プラットフォーム」の構築による学際的「奈良学」研究の推進において、本学は仏像写真家・故永野太造氏が撮影したガラス乾板6,934枚の画像および撮影記録等のデジタルアーカイブ化を進めてきました。本特集展示では、ブランディング事業の研究成果でもある約50点の高精細デジタル画像の仏像写真で「大和路の仏」の魅力に迫ります。

会期 ~9月27日(日) 開館時間 10:30-16:30
 場所 半蔵門ミュージアム(東京都千代田区) (入館は16:00まで)
 TEL 03-3263-1752 休館日 毎週月曜日・火曜日
<https://www.hanzomonmuseum.jp> 入場料無料・予約制入場

NEWS

名誉教授授与式



3月18日、奈良・東生駒キャンパスにおいて、令和元年度帝塚山大学名誉教授称号授与式を行いました。「名誉教授」の称号は、本学の教授として15年以上在職した教員、在職期間にかかわらず教育上または学術上特に顕著な功績のあった教員に授与しており、今年は、清水婦久子 教授(文学部日本文化学科)、中島一裕 教授(文学部文化創造学科)、益田照雄 教授(経済経営学部経済経営学科)、大久保純一郎 教授(心理学部心理学科)の4名へ名誉教授の称号が授与されました。

NEWS

三郷町と地域経済の振興発展に向けて
 包括連携協定を締結



本学は、2月20日、三郷町と、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与することを目的とした連携協定を締結しました。自治体との包括連携協定は、これで7件目となります。これまでも実績のある学術交流や生涯学習事業での連携にとどまらず、教員や学生による三郷町の文化資源や観光資源の掘り起こしなど、町の活性化につながる新たな事業を展開します。

NEWS

第10回 言の葉大賞
 学校賞を受賞



第10回言の葉大賞(主催:一般社団法人言の葉協会)において、2020年3月、本学に学校賞が授与されました。全国から35,338通の応募があり160点が入賞。学校賞には中央大学や本学をはじめとする45校が選出されました。日本文化学科の創作・文芸プログラムとこども教育学科の新聞投稿プロジェクトでの「読む力」や「書く力」を磨く教育が評価されました。

NEWS

車野喜咲さんのエッセー 産経新聞社のビブリオエッセーで月間賞



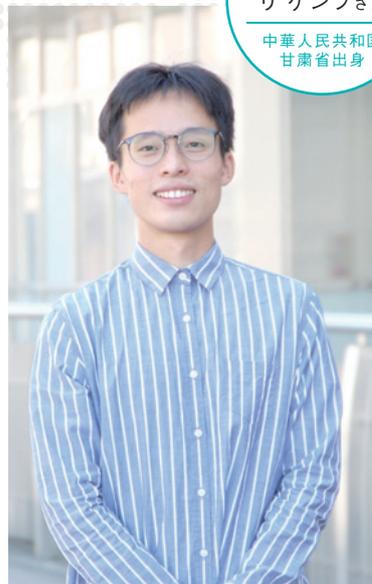
車野 喜咲さん(こども学科3年)のエッセーが産経新聞社のビブリオエッセー3月の月間賞に選ばれ、4月25日、同紙の夕刊に掲載されました。ビブリオエッセーは同紙の連載企画で、とっておきの一冊についてのエッセーをつづり、本の魅力や読書の喜びを伝えるというものです。車野さんは、自身のアルバイトでの体験から環境問題を問ひかけ、「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」

(くさばよしみ編 中川学絵/汐文社)を紹介。巧みな文章構成が高く評価され、3月の月間賞に決まりました。昨年の9月には、勝山美優さん(こども学科4年)も『檸檬』(梶井基次郎著)で月間賞に選ばれています。学生は新聞投稿プロジェクトを通じて、書くことの楽しさに触れ、子どもたちにそれを伝えられる教員を目指してステップアップしています。



夢は日本で建築デザインの 仕事に就くこと

現代生活学部
居住空間デザイン学科
4年生
リゲンフさん
中華人民共和国
甘粛省出身



現代生活学部居住空間デザイン学科4年生のリゲンフさんは、中国西部の甘粛省の出身。中国では、大学の映像関係を専攻していたりさんは、母親の勧めで来日を決断し、日本語を学ぶために京都府立国際学院に入学しました。熱心に勉強に取り組んで結果、1年も経たずに日本語能力試験で大学入学レベルのN1級に合格するほどに日本語が上達しました。

その後、以前より興味を持っていた建築デザインを学ぶため、本学の現代生活学部居住空間デザイン学科に進学しました。交友関係が同郷出身学生に限られる留学生も多い中、りさんは優しい人柄のおかげもあってか、多くの日本人学生に囲まれてキャンパスライフを満喫しています。日本語が達者なりさん、1年生のときは専門用語などでわからない言葉も多く、理解が不十分なままに課題を提出してしまうこともあったとか。日本人の友人や基礎演習の担

当教員が、根気よく勉強を教えてください。たそうで、大学生活が続けられているのは、周りにいた人たちの善意によるものだと、りさんは話します。将来の夢は、大学で学んだ建築デザインのスキルを生かして日本で就職することだと、明かしてくれました。

りさんは、学業の傍ら、老人ホームでの介護アルバイトを大学4年とたった今でも続けています。また、NPO法人で後輩留学生のサポートや、地域の老人や体にも携わるなど、さまざまな活動を通じて今も社会経験の幅を広げています。

最後に、今後日本に留学する学生に先輩として伝えたいことを尋ねてみると、「少しでも多く勉強をすること。アルバイトでもいろいろな経験を積むことはできますが、まずは学業を最優先すべきだと実感しています」と、りさんだからこそ、初心に立ち返るメッセージを贈ってくれました。

2021年度 帝塚山大学 ファミリー入試のご案内

— 受験を控えたご子息ご息女をお持ちの保護者の皆様へ —

帝塚山大学では、卒業生、もしくは在学学生の方のご家族を対象とする入試制度「ファミリー入試」を実施しています。

ファミリー入試とは、帝塚山学園の建学の精神・学風を深くご理解いただき、共に帝塚山大学のファミリーとしてお力添えをいただける方のご入学を歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいずれかの学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院、短期大学）の卒業生もしくは在校生・在学生の2親等以内の親族で、本学が定める基準を満たし、高等学校を2020年4月1日から2021年3月31日までに卒業された方または卒業見込みの方です。

*出願の際には「帝塚山ファミリー」であることの証明書（卒業証書の写し・卒業証明書等を添付）が必要です。

選考方法：①面接 ②書類審査（調査書・志望理由書）

詳しい出願資格や要件などに関して、必ず事前に入試広報課までお問い合わせください。オープンキャンパスにご参加のうえお問い合わせいただくことも可能です。

■ 募集学部学科

学部	学科	募集人数
文学部	日本文化学科	若干名
経済経営学部	経済経営学科	
法学部	法学科	
心理学部	心理学科	
現代生活学部	食物栄養学科 居住空間デザイン学科	
教育学部	こども教育学科	

■ 前期スケジュール

出願期間	2020年9月28日(月)～10月9日(金) (消印有効)
試験日(面接)	2020年10月17日(土)
合格発表	2020年10月23日(金)
1次手続締切日(入学金納付)	2020年11月13日(金)

■ 後期スケジュール

出願期間	2020年11月24日(火)～12月16日(水)※(消印有効)
試験日(面接)	2020年12月19日(土)
合格発表	2020年12月23日(水)
1次手続締切日(入学金納付)	2021年1月8日(金)

※12月17日(木)のみ願書窓口受付可

■ 入学金について

ファミリー入試でご入学される方は、入学金が6万円になります。(通常18万円)

OPEN CAMPUS 2020

奈良・東生駒キャンパス 全学部・学科対象

8/8(土)・9/6(日)
13:00～18:00 13:00～16:30

当日のプログラムは変更となる可能性があります。

状況により、実施方法が変更となる場合があります。詳細は入試情報サイトをご確認ください。【事前予約制】

奈良・学園前キャンパス 全学部・学科対象

8/2(日)・22(土)・23(日)
11:00～16:30 13:00～18:00 11:00～16:30

入試対策講座 mini OPEN CAMPUS

(奈良・学園前キャンパス)

10/11(日) 9:30～13:00
公募制推薦入試対象

12/20(日) 10:30～12:30
一般選抜対象

【お問い合わせ】 帝塚山大学 入試広報課 Tel 0742-48-8821(直通) Fax 0742-48-9021 nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp